

南知多町教育委員会（令和6年6月定例会）会議録

開 閉 会 の 日 時	令和6年6月25日（火） 午後 1時40分 開会 午後 2時57分 閉会
開 催 場 所	南知多町役場 講義室
出席した構成員	高橋篤教育長、吉原知味教育長職務代理者、内田美里委員、 折戸良直委員、山下陽委員
説明のため出席 した職員	鈴木淳二教育部長、富田和彦教育課長、平木克昌指導主事、 八谷陽平指導主事
議 事 日 程	別紙のとおり
会 議 の 経 過	別紙のとおり
傍 聴 人	0人

(別紙)

令和 6 年 6 月 定例教育委員会 会議日程

日 時 令和 6 年 6 月 2 5 日 (火)
午後 1 時 4 0 分
場 所 南知多町役場 講義室

日程 1 会議録の承認

日程 2 教育長報告

日程 3 議案第 2 1 号 教育委員会事務評価委員の選任について

日程 4 協議・報告事項その他自由討議

- (1) 教職員の勤務状況改善に向けた長期休業中の学校閉校及び電話の自動音声対応について
- (2) 新南知多中学校建設に関わる住民説明会の報告について
- (3) 第 2 回中学校制服検討委員会結果報告について
- (4) 後援申込みについて
- (5) 学校教育関係の行事予定等について
- (6) 社会教育関係の行事予定等について
- (7) 学校給食センター関係の事業等について
- (8) その他
 - ア 9 月定例教育委員会の日程について
 - イ 教育委員辞令交付式について
7 月 24 日 (水) 午後 1 時 40 分～ 南知多町役場 応接室
 - ウ 南知多町総合計画評価委員会委員の委嘱について

次回定例会予定 7 月 24 日 (水) 午後 2 時 00 分～ 南知多町役場 第 3 会議室

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	それでは、ただ今より、6月定例教育委員会を開会いたします。 本日の出席は、私と教育委員4名であり、会議は成立いたします。 会期は規則の定めるところにより、本日1日限りいたします。
高橋教育長	それでは、「日程1 会議録の承認」に入ります。こちらについては、 すでに教育委員のみなさまに確認していただいておりますので、終了し ています。それでは、次に移ります。「日程2の教育長報告」につつま して、私から報告させていただきます。
高橋教育長	(5月定例教育委員会以降、参加実施した校長面談、学校訪問、町 校長会議、6月定例町議会の一般質問に係る答弁状況を始め、会議そ の他各行事等の状況について、報告・説明した。) 私からの報告は以上であります。 ご質問等がありましたら、お受けします。 (質問・意見なし。)
高橋教育長	次に「日程3 議案第21号 教育委員会事務評価委員の選任につ いて」、に入ります。 事務局より説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(教育委員会事務評価委員については、任期は1年で、教育委員会 が実施する事務及び事業の点検評価を行うにあたり、それを行うのに ふさわしい方として、今年度の吹越区長であり、過去に南知多町校長 会長で、元豊浜中学校長の林徳孝氏を昨年度に引き続き任命したい旨 説明。また、南知多町女性団体連絡協議会会長や事務評価委員の経歴 のある濱本たかね氏を新規に任命したい旨を説明した。)
高橋教育長	事務局の説明が終わりました。これより審議に入ります。 ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。 (質問、意見なし。)
高橋教育長	ご質問等もないようですので、これより採決に入ります。 「議案第21号 教育委員会事務評価委員の選任について」、原案どお

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	り決することに賛成の方の挙手を求めます。 (挙手全員) 挙手全員でありますので、議案第21号につきましては、原案どおり可決されました。
高橋教育長	次に、「日程4 協議・報告事項その他自由討議」に入ります。 「(1)教職員の勤務状況改善に向けた長期休業中の学校閉校及び電話の自動音声対応について」、事務局の説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(教職員の勤務状況改善のため、8月10日から8月16日までを学校閉校日とし、その期間は学校との連絡が取れないので、教育課が連絡先になることを説明した。)
高橋教育長	事務局の説明が終わりました。 ご質問等がありましたらお願いします。 (質問、意見なし)
高橋教育長	ご質問等もないようですので、次に、「(2)新南知多中学校建設に関わる住民説明会の報告について」、事務局の説明をお願いします。
事務局 (鈴木教育部長)	(5月20日(月)に日間賀島において、25日(土)に役場本庁において、29日(水)に篠島において行った住民説明会の内容について各地区において共通して出た質問等について、令和10年度に新南知多中学校を開校することが難しいことや、1年整理期間をいただいていた開校できるかを検討していく旨などを報告した。)
高橋教育長	事務局の説明が終わりました。 これについては、出来れば7月に、教育委員会としての案を示させていただくことになっていきますので、教育委員の皆さんのご意見をいただきたい。
内田委員	役場からの説明や、地域の方の話を聞いて、どちらの話もそうだなと思います。こうじゃなきゃいけないとは言えませんが、法面对策にお金がかかるのはもったいないと思います。

発 言 者	発 言 内 容
教育部長	実際に豊浜中学校には行ったことはありませんが、卒業生の方の話を聞くと、中学校に上がっていく道が狭いということを聞いているので、そこに新しい中学校を造るのはどうか、どうしても造らなければいけないのであれば、場所がどうかと思うし、他の場所はないのかなと思います。 中学校建設に関しては、やはりこれだけ町財政が厳しい中、これだけの金額を出すのが難しい状況です。進めていくことを考えた場合、中学校だけを考えていくべきではないという話はさせていただきました。 ただ、どうしても 20 年以内に学校を造らなければなりません。どこに造るにせよ、これだけ物価が高騰している中、これから下がることもないから、早ければ早い方がいいのではないかと、旧豊浜中学校跡地で、これだけかかろうがやった方がいいのではという意見もありました。そういったところも踏まえて、今後町がどうしていくか検討していかなければならないと思っています。
山下委員	あまり賛成ですとは言えません。5年後を今とするなら、建てるのは今ではない気がします。今の南知多中が20年もつのであれば、15年後にとりかかって、一杯まで待って、そこに建てるという考えもできるのではないかと思います。もう、生徒数が減ってくるのは目に見えて分かっているので、その頃の人数に合わせた規模の建物を造ればいいのではないかと思います。
教育部長	今の南知多中は20年もつと言っていますが、何も手を加えずに20年もつかと言ったら、現状でも手を入れていますので、多分無理だと思います。そうした時に、本当にあと20年引っ張れるのかというのが今後議論になってくると思われます。その時に、たくさんのお金を入れていくのであれば、先に造ってしまった方が投資的效果としてはいいのではないかと思います。 現状、事後的な修繕対応をしているので現在の南知多中を20年もたせるためにいくらかかるのかが分からないので、比較ができない状態です。そういったことを考えると、20年後でもいいのではないかとすることは一概には言えないのではないかと思います。ではいつならいいのかといことは、正直分かりません。 現状では、町の財政的に余裕が出来たらという言い方がいいのか分かりませんが、そういったところで建設時期を考えていくしかないの

発 言 者	発 言 内 容
山下委員	ではないかと思っています。 31億7000万の借金をして、30年で返していくことになる。 30年後には南知多町の住民は6000人になるという推計が出ている。徐々に減っていくとは思いますが、税収も同じように減っていく中で、毎年1億ちょっと返していく試算で考えているのが、本当にうまくいくのかどうか分からない。
教育部長	住民説明会でも同じような質問がありました。人口が減っていく中で、これだけの借金を子や孫に残していくのかと言われました。 なるべくそういったことにはならないような形で財政計画をしていかなければなりませんので、検討の期間をくださいということで、回答させていただいております。
折戸委員	今のところこれといった有力な案はあるのですか。
教育部長	今のところは、令和10年開校は難しいということです。説明会においても難しいということは話をしています。 今後については、今のところ、どちらかという和白紙に近い状態です。今後どうやっていくかは検討していかざるを得ません。 町の施設は庁舎や公民館など、ほとんどの施設が同じ時期に造っているもので、同じように老朽化しています。それを何とかしなければいけないということで、公共施設再配置計画を策定し、施設を減らした中で、建設すべき施設は建設する。その中の最たるものが学校なのです。今まで中学校建設を第一に考えていましたが、そこら辺の順番をどうしていくか、保育所も古いです。今後は、保育所、小学校、中学校を一体的に考えていかないといけないのではないかと考えています。 山下委員も言っておられるように、今後は人口が減ってきて歳入も減ってくることが考えられるので、行施サービスの低下も懸念されます。そういったことになるべく影響がないように計画していく必要があると考えています。
折戸委員	最初は中学校として使うにしても、例えば小学校と一体的に使うとかいう可変的なものはあらかじめ考えておく必要があると思います。そうなった時に一番問題になってくるのは、グラウンドの広さではないか、小学生と中学生が一緒にグラウンドを使おうとした時に、篠島

発 言 者	発 言 内 容
教育部長	でも同じ問題が起きて、小学校は体育館の下の広場を使っています。 これから建物も老朽化していきますし、一定の大きさの地震が起これば、もしそこで子どもたちが遊んでいる時に何かあったら心配です。 今の南知多中も老朽化しています。一定の大きさ以上の地震が来ると、本当に危ないと思うので、新しい校舎をなるべく早く造ってあげたいという気持ちもあるが、先程のことを考えると、それだけの大きさの土地を考えると、豊浜中学校跡地では狭いのではないかと、小学校と中学校のグラウンドを一緒に使うのは無理なのではないかと思われる。 おっしゃるように、今後いろんな検討していかなければいけないと思います。 小中学校すべてが老朽化してきているので、どこの小中学校もある程度手を入れていかないといけない状況は確かにあります。 そこで一番問題になってくるのが、統合をどうしていくのかによって、お金をどう使っていくかが正直難しいところです。何年か後に統合することが決まっている学校にお金を使うのも、言い方は悪いですがもったいない話になってくるかもしれないので、それも見据えて今後検討していかなければいけないと考えています。
折戸委員	人数が少なくなってくると、それに対してかけなければならない費用がどれだけ圧縮できるのかなどあると思うので、またご検討をいただきたい
吉原委員	お金の面を考えたときに、クラウドファンディングとかを取り入れたらどうかと考えていたら、31ページに同じことが載っていたので、私と同じ考えを持っている方がいたと思ったのですが、そういうのを取り入れたらどうですか。
教育部長	今回、学校建設に当たっては、出ていくお金しか考えていませんでした。 今後は、クラウドファンディングなど、お金を確保する手立てを考えていかないといけないのではないかと考えています。
高橋教育長	この件につきましては、7月24日の定例教育委員会の時には、ある方向は出さないといけないと思っています。

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	次に、「(3) 第2回中学校制服検討委員会結果報告について」、事務局の説明をお願いします。
事務局 (平木指導主事)	(第2回制服検討委員会の結果について、現行制服の取扱いについて令和8年度から3年の移行期間を設けて新制服に改定すること、プロポーザル会議の概要、日程について報告した。)
高橋教育長	事務局の説明が終わりました。 ご質問等がありましたらお願いします。 (質問、意見なし)
高橋教育長	ご質問等もないようですので、次に「(4) 後援申込みについて」、事務局の説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(南知多町教育委員会教育長に対する事務委任規則により、教育長に委任されている後援申込みに係る事務処理状況について、申込みのあった3件の事業概要等を報告した。)
高橋教育長	事務局の説明が終わりました。 ご質問等がありましたらお願いします。 (質問・意見なし。)
高橋教育長	ご質問等もないようですので、次に、「(5) 学校教育関係の行事予定等について」、「(6) 社会教育関係の行事予定等について」、「(7) 学校給食センター関係の事業等について」、事務局の説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(学校教育関係及び社会教育関係の6月から7月にかけての行事予定について、説明した。また、7月分の給食献立表について、説明した。)
高橋教育長	事務局の説明が終わりました。 ご質問等がありましたらお願いします。

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	(質問・意見なし。) ご質問等もないようですので、次に、(8)のその他に入ります。 ア「9月定例教育委員会の日程について」、事務局より説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(委員の予定調整の結果、 9月定例会議は、9月24日(火)午後1時40分からとなった。)
高橋教育長	続きまして、イ「教育委員会委員辞令交付式について」、事務局より説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(7月24日(水)午後1時40分から役場2階応接室にて、再任の吉原知味委員と内田美里委員の辞令交付式を行うことを説明した。)
高橋教育長	続きまして、ウ「南知多町総合計画評価委員会委員の委嘱について、事務局より説明をお願いします。
事務局 (富田教育課長)	(8月5日に開催される南知多町総合計画評価委員会の教育委員代表として内田委員に依頼し、承諾を得た。)
高橋教育長	その他に、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。 (質問・意見なし。) ご質問等もないようですので、以上で本日の予定はすべて終了いたしました。 これをもちまして定例教育委員会を閉会いたします。 どうもありがとうございました。